



京じえんぬ 逸品きもの

特別作家企画

結城紬

綿のように軽く絹織物でありながら

光沢をおさえた素朴な風合い

作家来場目

9/4(水)・5(木)・6(金)・7(土)



結城屋 三代目
井上 和也氏
Kazuya Inoue

1964年生まれ。幼い頃より機織りの音と共に育ち、結城紬と共に生きる。大学卒業後、大学附属図庫で呉服全般を学んだ後、三代目結城屋を継承。結城屋を総合プロデュースし全国各地にその魅力の盛り場として活躍中。

本場結城紬
〈茨城・栃木〉

1956年 国の重要無形文化財に指定
2010年 ユネスコ無形文化遺産に登録認定

十字と亀甲で表現する精巧な柄、手つむぎ糸のふっくらとした感触が特徴。製造工程のうち「糸つむぎ」「紺くくり」「地機織り」は国の重要無形文化財指定。



糸つむぎ



紺くくり



地機織り



夏 結城はし訪問着・袋帯
結城紬百山亀甲

※写真はイメージです。



〈金井寛〉訪問着



〈花上野為〉訪問着

名匠二十選の
きもの

【出品】清染屋 上野街子、加賀友春、日本染匠、岡重、京染せい山、藤原工芸、石原工芸、和田光正

ご来店記念特典

ご来店予約いただいた生着50名様に、要予約
期間中3家店のうち、2家試着のたいなにお客さまに
プレゼントいたします。(1家試着1名限り)



南信州生産農家より直送
シャインマスカット
プレゼント!!

※写真はイメージです。

特別ご奉仕品
和装小物

20%~50%OFF

※一家族まで3点限定

高槻阪急スクエア2階 京じえんぬ ご予約はお電話・店頭にて承ります 072-686-5505 (直通)

※実物の商品と多少色味が異なる場合がございます。

料金後納

ゆうメール

京じえんぬ

逸品展

2025年

9月2日(火)~8日(月)

午前10時~午後8時 ※最終日は午後4時閉場

■高槻阪急スクエア4階 催場

△京じえんぬ期間限定△
スマーク付き ポイント対象カード会員様 ポイント5倍キャンペーン

9/4(木)~7(日)

阪急・阪神百貨店などでのご購入で貯まる・使えるSポイント。通常、税抜100円ごとに1ポイント付与のところ▶▶▶期間中は5ポイントに。



対象売場

高槻阪急スクエア 4階 催場・2階 京じえんぬ

Sポイント
対象カード

各種STACIAカード・Sマーク付きポイントカード
※一部対象外の支払方法がございます。

期間中は、税抜100円ごとに
5ポイント加算されるので大変おトク!

Takatsuki

HANKYU
SQUARE

高槻阪急スクエア

T569-1196 大阪府高槻市白梅町4-1 2階 京じえんぬ (直通) 072-686-5505

営業時間 午前10時~午後8時



葛飾 北斎

タペストリー「神奈川沖浪裏」富嶽三十六景

約 縦200cm×横300cm

江戸時代の浮世絵師・葛飾北斎。彼の代表作「富嶽三十六景」の中でも世界に影響を与えた「神奈川沖浪裏」。北斎が長年に渡って描いてきた波の作品の中でも大胆で劇的な構図は圧巻の一図。凶暴なまでに高く激しく渦巻く波濤と、大波に翻弄される3艘の舟、うねる波間から遙か彼方にある静かなる富士の山という、静と動の対比が画期的な作品です。

波頭には純金箔、波の飛沫にはプラチナ箔を使用し微妙な色合いを表現しております。

西陣織の織技術を駆使し、版面とはまた異なる重厚感を醸し出します。



葛飾 北斎

額装「龍図」小布施東町祭屋台天井絵

葛飾北斎が晩年八十五歳の時に長野県小布施で描いた「東町祭屋台」の天井絵である「龍」を精緻に織り上げ額装にいたしました。

古来より八方にらみの龍などといわれ、縁起の良い織額装です。

約 縦65cm×横65cm

浮世絵と印象派を西陣織で



約 縦60cm×横84cm

葛飾 北斎

額装「凱風快晴」富嶽三十六景

凱風とは南風のことで、山頂にわずかに雪が残ることから夏の景色。早朝、朝焼けに山肌を赤く染める神秘的な一瞬をとらえています。別名「赤富士」と呼ばれ、愛され続けている代表作です。

額装「山下白雨」富嶽三十六景

夏の激しいわか雨は白雨と言います。富士山の裾野の右下に走る線は雷を圖案化したもので北斎の奇抜なアイデアが光る作品です。凱風快晴が「赤富士」と呼ばれるのに対して、本作品は「黒富士」と呼ばれています。



ジャック＝ルイ・ダヴィッド

額装「アルプス越えのナポレオン」

ナポレオンが軍隊を率いてイタリアに向かう勇姿を描いた、ジャック＝ルイ・ダヴィッドの代表作。

写実的に描かれた作品を、西陣織の技術を駆使して純金箔・プラチナ箔を使用し精緻に織り上げました。

約 縦64cm×横49cm



ナポレオンの他にも
名作4点を
ご用意しております。

フィンセント・ファン・ゴッホ
「ひまわり」
「夜のカフェテラス」

クロード・モネ
「すいれん」

グスタフ・クリムト
「接吻」